MINAMIKAWACHI

LIVE ART EXPO

Produced by **MACHIKO Toragai**

未来から届いた一通のメッセージ、「狭山池が干上がった」。かつて“水の都”と呼ばれた大阪狭山市は、森にのまれ、眠れる大阪狭山市と化しました。
あなたは“時空探偵”として、住民の灯火輪の光を追い、絵図に秘められた数字を導きだし、水と夢をよみがえらせる旅へと出発します。

OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO 2025

×

大阪狭山市

9/16 TUE

OPEN 12:00–17:00

大阪・関西万博［ギャラリーWEST］

主催／大阪狭山市（政策推進部公民連携・協働推進グループ）
問い合わせ☎072-360-4023

天空の曼荼羅絵図（まんだら） ―眠れる水の都・大阪狭山市―

このVRは、眠れる都となった大阪狭山市を、未来の視点からたどる冒険型謎解き映像体験です。

未来から届いた一通のメッセージ「狭山池が干上がった」。
かつて“水の都”と呼ばれた大阪狭山市は、森にのまれ、眠れる都と化しました。
あなたは“時空探偵”として、住民の灯火輪の光を追い、絵図に秘められた数字を導きだし、水と夢をよみがえらせる旅へと出発します。

上映時間／ 12：00－17：00

体験の流れ

記念写真	VR 空間に広がるローレフォト※と撮影
プロローグ	未来の大阪狭山市へワープ。 住民の「夢」は池の底に眠っている。
謎解き	暗渠トンネル・駅・龍神を数え、絵図に秘められた年号を導き出すと…
フィナーレ	失われた水とともに夢の文字が蘇り、未来の大阪狭山市を体験。

※ローレフォト
写真を素材として再構成し、色や質感で描くように表現する技法です。日常を「もしもの世界」として描き出し、観る人に新たな視点を映します。すべて実際に撮影した写真だけを素材にしながら、異なる時間や場所を重ね合わせることで、現実には存在しないファンタジックな世界を描き出します。作品は架空の風景でありながら、実際の場所や物が組み合わさされているため、人生の選択肢やパラレルワールド、時間を旅する作品となっています。

Machiko TORAGAI

PhotoArtist
寅貝真知子

～現在	アート制作販売の TREE 所属作品制作販売／デジタル作品の提供／カレンダーやTシャツ等グッズデザイン
2020	VR 制作　コニカミノルタのプラネタリウムでメインビジュアル制作担当
2017	写真集出版「New Birth Unio Mystica」ソラノイエ社
2015	東京在住。新宿伊勢丹での美術展出展やトークショーなどを経て 20 回目の個展を東京で開催 Panasonic ルミックスフォトスクール講師
2007	毎日放送のニュース番組出演を機に、産経新聞掲載、NHKおはよう日本や読売テレビのドキュメンタリー特集、他80回以上のメディア出演（関西中心）
2006	理学や人事での経験を元に被写体の希望や感情など本来持つ魅力を引出すことに加え、デジタル技術と表面の手仕上げによる新しい視覚効果で表現する肖像画、ローレフォトを考案
2005	トラちゃん写真館所属　写真専門学校に通い、カリフォルニアの写真大学で短期研修修了証取得
2002	関西学院大学文学部心理学科卒業、Panasonic で人事職に就く
1980	大阪出身（現在は東京都杉並区在住）